

千葉工業大学 障がい学生支援

Support for Students
with Special Needs



千葉工業大学障がい学生支援委員会

支援のネットワーク



支援は困りごとに応じて 個別に実施します

- ・障がい学生支援は、本人の意思表示に基づき行います。
- ・障がいのある学生の修学に必要な支援を一緒に考えます。
- ・支援上、知り得た情報は厳密に管理します。
- ・学内の関係部署や教職員と連携を取りながら支援を実施します。

支援の流れ

相談

相談は随時受け付けます。
相談窓口で電話で予約いただくか直接お越しいただき、相談日時を決めます。本人・保護者等、どなたでも相談できます。

申請

学生が支援（合理的配慮等）を希望する場合は、申請書類に必要事項を記入し、診断書や障害者手帳とあわせて提出してください。

面談

障がいの状況や現在困難に感じていること、希望する支援の内容等について学生本人から話をうかがいます。

支援内容決定

関係部署と協議の上、支援内容を検討します。支援内容について学生との間で合意が得られれば、関係者に周知し支援を依頼します。

支援開始

学生が希望する授業等において、支援が開始されます。

合理的配慮の例



視覚障がい

- ・教材の拡大
- ・教室・座席の配慮
- ・筆記時間の配慮
- ・PC使用許可



聴覚障がい

- ・授業資料等の電子データの提供
- ・音声認識アプリの使用
- ・教室・座席の配慮



肢体不自由

- ・教室・座席の配慮
- ・移動や作業にかかる時間等の配慮
- ・PC使用許可



病弱・虚弱

- ・通院の配慮
- ・障がいの程度に応じた実習等の調整
- ・途中入退室の許可



発達障がい

- ・教室・座席の配慮
- ・注意事項等の書面による伝達



精神障がい

- ・教室・座席の配慮
- ・途中入退室の許可
- ・授業資料等の電子データの提供

障がいで困っていませんか？

学業・進路

- 講義内容を聞き取ったり、板書をするのが難しい
 - 提出期限を忘れてしまう
 - 課題や論文が書けない
 - 採用面接でうまく話せない
-

生活

- スケジュール管理ができない
 - やることが複数あると、どれから始めたらよいかわからない
 - 忘れ物が多い
-

人間関係

- 他人とのコミュニケーションがうまくとれない
 - 他人との約束にいつも遅れる
 - 状況に合わせた適切な行動がとれない
-

連絡先

新習志野キャンパス

12号館1階

教務担当：047-454-9754

学生担当：047-454-9756

保健室：047-454-9764

津田沼キャンパス

1号館1階

教務担当：047-478-0234

学生担当：047-478-0230

保健室：047-478-0231

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～17:00

※土曜日は9:00～12:00

相談を希望される方は、電話で連絡いただくか、
直接相談窓口までお越しください。

キャンパスMAP

▼新習志野キャンパス▼



▼津田沼キャンパス▼

